

適性検査 問題用紙

注 意

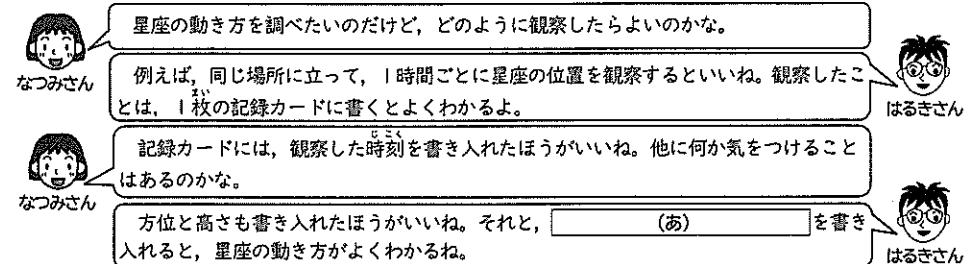
- 1 合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 受検番号は、問題用紙、解答用紙の決められたすべての場所に書きましょう。
- 3 解答は、すべて解答用紙の決められた場所に書きましょう。
- 4 問題用紙は2枚、解答用紙は1枚あります。

受検番号

[1枚目]

- 6年生のはるきさんは、妹の4年生のなつみさんと星座の動き方を観察したり、はり金でかざりを作ったりして夏休みを過ごしました。

- 1 はるきさんは、星座の動き方を観察するとき、記録カードに書き入れる必要があることについて、なつみさんにアドバイスをしました。下の会話文の (あ) に入る、ふさわしい内容を書きましょう。



- 2 はるきさんは、なつみさんと、はり金を使ってかざりを作ることにしました。

まず最初に、はるきさんは、表1に示した2種類のはり金を組み合わせて写真1のように星を1個作りました。同じものを作るために、それぞれのはり金をどれだけ使ったのか知りたかったのですが、金色のはり金を1.5m使ったことしか覚えていませんでした。

そこで、星の重さをはかることで、銀色のはり金をどれだけ使ったのか計算で求めることにしました。

(1) 星の重さをはかったら 20g でした。銀色のはり金は何m使ったことになりますか。

表1 1mあたりの重さ(g)

	重さ
金色のはり金	7.5
銀色のはり金	2.5

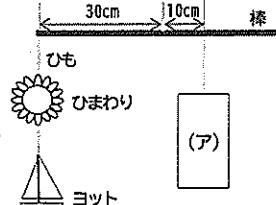
写真1



表2 使ったはり金の長さ (m)

	ひまわり	ヨット
金色のはり金	1	2
銀色のはり金	1	0

図 1



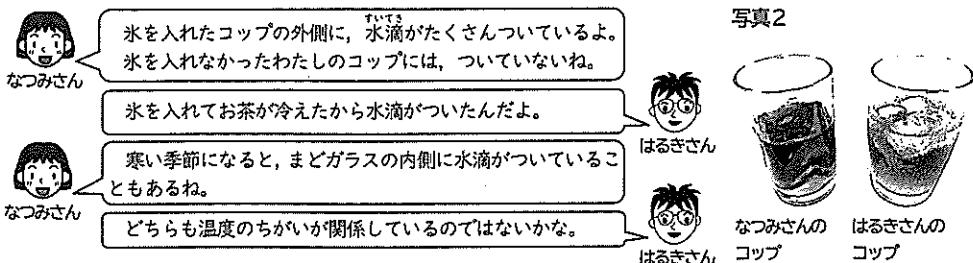
 水平につり合うためには、右側に何g分をつり下げたらよいか。
のかな。

なつみさん それがわかったら、どれを何個下げるといいかわかるね

少なくとも、星、ひまわり、ヨットをそれぞれ1個はつり上げよう。

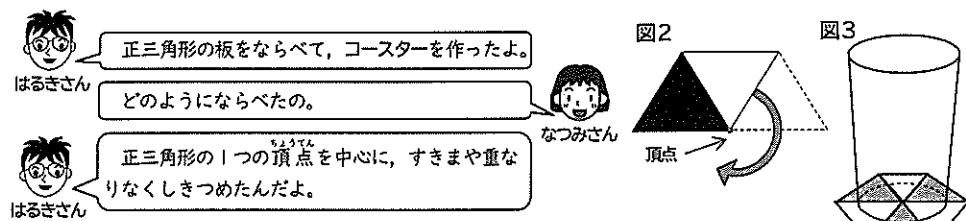
(2) 図1のように水平につり合うためには、右側の (ア) に星、ひまわり、ヨットをそれぞれ何個つり下げればいいでしょうか。水平につり合う例を1つあげましょう。また、その例の求め方を、言葉や数、式を使って説明しましょう。ただし、右側には、星、ひまわり、ヨットをそれぞれ1個以上つり下げることし、棒とひとの重さは考えないものとします。

- 3 のどかかわいたので、テーブルに置いてあったお茶に、はるきさんは水を入れて冷やし、なつみさんは冷やさずに飲むことにしました。

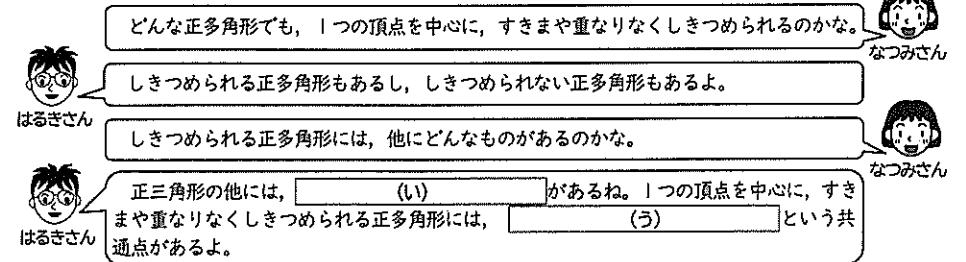


- (1) 写真2のはるささんのコップのように、氷を入れて冷えたお茶が入っているコップの外側に、水滴がつくのはなぜでしょう。「水蒸気」という言葉を使って説明しましょう。

はるきさんは、コップについての水滴でテーブルがぬれないようにするために、図2のように合同な正三角形の板をいくつかならべて、図3のようなコップの下にしくコースターを作りました。



はるきさんとなつみさんは、正三角形の他にも、1つの頂点を中心にして、すきまや重なりなくしきつめることができるとある正多角形があるのでないかと考えました。



- (2) 上の会話文の [] (い) に入る正多角形は、正三角形の他にどのような正多角形がありますか。すべて答えましょう。また、[] (う) に入る、ふさわしい内容を「正多角形の1つの角の大きさ」という言葉を使って書きましょう。ただし、図2のように1つの頂点を中心に、すきまや重なりなくしきつめることとし、使う图形は合同な正多角形とします。

受検番号

【2枚目】

2 あきひこさんたちは、農業と水産業について調べ学習をするために、博物館に来ています。

1 あきひこさんは、農業について調べ、1960年代の水田と現在の整備された水田の写真を比べた資料1を見つきました。

(1) 現在の整備された水田は、1960年代の水田と比べて、整備が行われたことによって、どのように変化しましたか。資料1を見て、水田の形と大きさについて書きましょう。

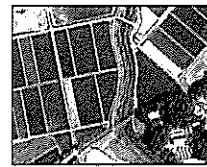
あきひこさんは、博物館の林さんに話を聞きました。

水田の整備は、何のために行うのですか。

資料1 水田の写真



1960年代の水田



現在の整備された水田
(航空写真より作成)



農作業をしやすくする目的があります。農道が広くなり、水田の形や大きさが変化したこと、田植えや稲刈りの時に(あ)ことができるようになって、作業の負担が減りました。

(2) 林さんの話の(あ)に入るふさわしい内容を書きましょう。



滋賀県でも、農業に変化が起きています。グラフ1では、水田を持つ農家の数と水田面積の関係から、(い)ことがわかります。また、大規模に米作りを行うことも、増えているんですよ。

(3) 林さんの話の(い)に入るふさわしいものを、次のアからエまでの中から1つ選んで、記号で答えましょう。



- ア 農家一戸あたりの水田面積が減ってきている
イ 農家一戸あたりの水田面積が増えたり減ったりしている
ウ 農家一戸あたりの水田面積が増えてきている
エ 農家一戸あたりの水田面積が変わっていない

米作りは水の管理が重要だと聞きます。規模が大きくなると、ますます大変になりませんか。



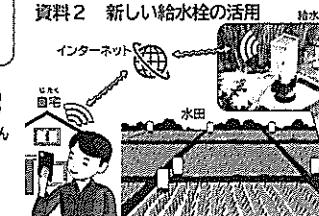
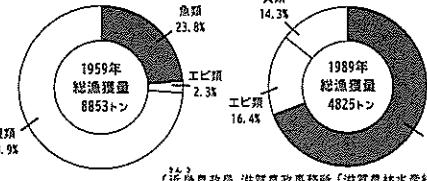
そのとおりです。そこで、新しい技術を使った農業が研究されています。たとえば、水田に入る水の量の調節を、スマートフォンなどを使って一斉に行える給水栓なども開発されています。

なるほど、この給水栓を使えば、時間的な負担が減るんですね。いろいろな工夫がありますね。

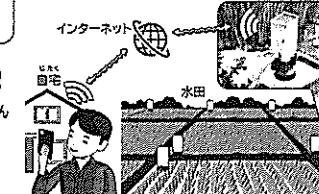
(4) あきひこさんの話の_____線部について、新しい給水栓によって時間的な負担が軽減されるのは、なぜでしょうか。あきひこさんと林さんの会話を資料2を参考にして、書きましょう。

2 ふゆのさんは、滋賀県の水産業について調べ、びわ湖の総漁獲量に関するグラフ2を見つけました。

グラフ2 びわ湖の総漁獲量と内訳



資料2 新しい給水栓の活用



インターネット

自宅

水田

給水栓

水

田んぼ

令和4年度 滋賀県立中学校 入学者選抜
適性検査 解答用紙

受検番号

1	1 (あ)	
---	-------	--

2	(1)	m	
		星 個 ひまわり	求め方
	(2)	個 ヨット	
		個	
3	(1)		
	(2)	(い)	
		(う)	

2	(1)	
---	-----	--

1	(2)	(あ)	
	(3)	(い)	
	(4)		
2	(1)		
	(2)		
	(3)	(う)	